

ご関係者のみなさまへ

日本防災士会・新潟県支部 学校防災教育推進部長 古俣 和博

佐渡市赤泊地区で地区防災計画をテーマに講師派遣

12月2日(土)赤泊行政サービスセンター主催の「防災・減災研修会」に日本防災士会・新潟県支部から2名の講師を派遣いたしました。

第一部は、集落ごとに点在している自主防災組織を避難所や一時避難場所ごとに「連合防災会」として集約して自主防災組織が協働して地域住民主体で避難所運営することを提案した。

また、避難所ごとに「避難所運営計画」や「避難行動計画」を作成して「地区防災計画」として佐渡市防災会議に提出することを最終目標にしてスタートしました。

第二部は、隣り合う自主防災組織ごとにグループとなって「越佐海峡(F38断層帯)地震」を想定したワークショップ「OurTimeLine 地震編」(通称:アワタラ)を体験してもらい地域リスクと集落の実状を共有してもらいました。

■日時:12月2日(土) 18:30~20:00

■場所:赤泊総合文化会館 3階 多目的ホール

■参加:70名

■題名:第一部「地区防災計画」 学校防災教育推進部長 古俣 和博

第二部「OurTimeLine」(通称アワタラ)事務局 成川 一正

